

4－（２）令和 6 年度供試系統の来歴及び特性の概要

○ 関東 163 号 （令和 6 年度新規）

1. 来歴

- 1) 系統名 関東 163 号（旧系統名 中系 5）
- 2) 交配組合せ 作系 37 × 作 18042-54
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性是中である。いもの皮色は赤紫、肉色は淡黄である。いもの形状は楕円形であり、大小は大である。外観は中であり、条溝は微、裂開、皮脈は無である。上いも重は、マルチ早掘栽培では「ベニアズマ」並、マルチ標準栽培では「ベニアズマ」より多く、多収である。蒸しいもの肉色は黄であり、肉質はやや粘、黒変は中、食味は中～やや上である。病虫害抵抗性は、サツマイモネコブセンチュウおよび立枯病は強、つる割病はやや強である。貯蔵性はやや易である。「関東 163 号」は、蒸しいもの黄色が濃く、肉質が粘質、糖度が高く、良食味であり、複合病虫害抵抗性であることから、青果用として有望である。

2) 育成地における栽培試験成績（令和 5 年度）

①マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 163 号	362	154	254	4.1	35.1	中	赤紫	楕円	黄	やや粘	25.6	中	中～ やや上
標) ベニ アズマ	268	100	218	3.1	33.7	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	9.6	中	中
比) 高系 14 号	257	96	202	3.2	31.1	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	13.6	やや多	中

②マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 163 号	221	109	170	3.3	36.4	中	赤紫	楕円	黄	やや粉	20.0	やや少	中
標) ベニ アズマ	203	100	161	3.2	33.5	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	12.0	やや多	中
比) 高系 14 号	168	83	147	2.9	32.0	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	14.8	やや多	中

③萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・ 系統名	育成地		病虫害抵抗性（育成地）			
	萌芽性	貯蔵性 (R4)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる 割病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)		
関東 163 号	中	やや易	強	強	強	やや強
標) ベニ アズマ	中	難	中	中	やや強	中
比) 高系 14 号	中	やや易	やや弱	やや弱	弱	中

○ 関東 164 号 （令和 6 年度新規）

1. 来歴

- 1) 系統名 関東 164 号（旧系統名 中系 7）
- 2) 交配組合せ 関東 148 号 × 作 12103-121
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性はやや良である。いもの皮色は濃赤紫、肉色は淡黄である。いもの形状は楕円形、大小は大である。外観はやや上であり、条溝は微、裂開、皮脈は無である。上いも重は、マルチ早掘栽培およびマルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」より明らかに多く、多収である。蒸しいもの肉色は淡黄、肉質は粘、黒変は中、食味はやや上である。病虫害抵抗性は、サツマイモネコブセンチュウおよび立枯病はやや強、つる割病は強である。「関東 164 号」は、多収かつ複合病虫害抵抗性であり、基腐病への抵抗性も期待されることから、青果用として有望である。

2) 育成地における栽培試験成績（令和 5 年度）

①マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 164 号	539	201	264	5.1	30.6	やや上	濃赤紫	楕円	淡黄	粘	17.6	中	やや上
標) ベニ アズマ	268	100	218	3.1	33.7	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	9.6	中	中
比) 高系 14 号	257	96	202	3.2	31.1	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	13.6	やや多	中

②マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1 個重 (g)	1 株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東 164 号	300	148	172	4.4	30.0	やや上	濃赤紫	楕円	黄白	やや粘	16.8	やや多	中～ やや上
標) ベニ アズマ	203	100	161	3.2	33.5	やや下	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	12.0	やや多	中
比) 高系 14 号	168	83	147	2.9	32.0	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	14.8	やや多	中

③萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・ 系統名	育成地		病虫害抵抗性（育成地）			
	萌芽性	貯蔵性 (R4)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる 割病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)		
関東 164 号	やや良	—	やや強	強	やや強	強
標) ベニ アズマ	中	難	中	中	やや強	中
比) 高系 14 号	中	やや易	やや弱	やや弱	弱	中

貯蔵性は R4 の調査は未実施であり、現在調査中である。

○ 関東162号 （令和5年度新規）

1. 来歴

- 1) 系統名 関東162号（旧系統名 中系2）
- 2) 交配組合せ 作11136-74 × 九州186号
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性はやや良～良。いもの皮色は赤紫、肉色は黄である。いもの形状は楕円形で、大小は中である。条溝は微、裂開、皮脈は無で、外観はやや上である。上いも重は、マルチ早掘栽培とマルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」より多収である。蒸しいもの肉色は淡黄で、肉質はやや粉、黒変はやや少、食味は中～やや上である。病虫害抵抗性は、ネコブセンチュウに中、立枯病にやや弱、つる割病にやや強である。貯蔵性は易である。本系統は、多収であり、基腐病への抵抗性が期待されることから、青果用かんしょとして有望である。

2) 育成地における栽培試験成績（令和4年度）

①マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1個重 (g)	1株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東162号	605	179	238	6.4	33.4	やや上	赤紫	楕円	淡黄	やや粉	12.4	やや少	中～ やや上
標)ベニアズマ	339	100	269	3.1	35.4	中	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	15.2	やや多	中～ やや上
比)高系14号	337	99	244	3.5	31.6	中	赤紫	楕円	淡黄白	中	12.0	中	中

②マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・ 系統名	上いも 重 (kg/a)	対標 準比 (%)	上いも 1個重 (g)	1株 上い も数	切干 歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東162号	341	140	148	5.8	32.4	やや上	赤紫	楕円	黄	中	18.0	中	中～ やや上
標)ベニアズマ	243	100	244	2.5	35.0	中	濃赤紫	長方形	淡黄	粉	12.8	中	中
比)高系14号	207	85	160	3.2	30.6	中	赤紫	楕円	黄白	中	13.2	中	中

③萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・ 系統名	育成地		病虫害抵抗性（育成地）			
	萌芽性	貯蔵性 (R3)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる 割病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)		
関東 162 号	やや良～良	易	中	強	やや弱	やや強
標) ベニ アズマ	やや良	難	中	中	やや強	やや弱
比) 高系 14 号	中	難	やや弱	やや弱	弱	中

○九州 207 号(令和 6 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 375、九系 16327-13
- 2) 交配組合せ
九系 339(母)×九州 156 号(父)
2016 年交配、2017 年以降、選抜および育成
- 3) 用途 食用

2. 特性の概要

- 1) いもの皮色は赤紫で、いもの外観はやや上である。
- 2) 上いも重は高系 14 号比で標準栽培 123%、早掘栽培 87%である。
- 3) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は“強”、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性は“やや弱”、サツマイモ基腐病抵抗性は“弱”である。
- 4) 蒸しいもの肉色は淡黄、黒変程度は中であり、食味はやや上である。

第1表 育成地の成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性		サツマイモ基腐病抵抗性	萌芽性	蒸しいも					
								ネコブ	ネグサレ			肉色	肉質	総合	Brix (%)	黒変	食味判定
標準栽培(黒マルチ)																	
九州207号	267	123	37.2	138	5.8	やや上	赤紫	強	やや弱	弱	やや良	淡黄	中	やや良	25.2	中	やや上
高系14号	217	100	31.7	195	3.5	中	淡赤	弱	中	やや弱	不良	淡黄	やや粘	中	17.6	やや少	中(標準)
べにはるか	275	127	36.5	217	3.9	やや上	赤紫	強	やや弱	弱	やや良	淡黄	やや粘	やや良	31.2	中	やや上
コガネセンガン	357	164	37.1	299	3.3	中	黄白	やや弱	弱	－	中	淡黄白	やや粉	中	20.4	中	－
早掘栽培(黒マルチ)																	
九州207号	121	87	37.2	97	3.3	中	赤紫	－	－	－	－	黄白	やや粉	やや良	24.8	中	やや上
高系14号	139	100	32.5	134	2.8	中	赤	－	－	－	－	黄白	中	中	22.0	中	中(標準)
べにはるか	179	128	35.6	143	3.3	中	赤紫	－	－	－	－	黄白	中	中	23.2	中	中
コガネセンガン	232	167	35.2	174	3.5	中	黄白	－	－	－	－	淡黄白	やや粉	やや良	21.6	中	－

備考) 蒸しいもBrixは換算値。食味判定は21～23名のパネラーにより行った。

○九州 208 号(令和 6 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 379、九系 18146-2
- 2) 交配組合せ
べにはるか(白)(母)×九州 196 号(父)
2018 年交配、2019 年以降、選抜および育成
- 3) 用途 食用、加工用

2. 特性の概要

- 1) いもの皮色は赤紫で、いもの外観はやや上である。
- 2) 上いも重は高系 14 号比で標準栽培 133%、早掘栽培 154%である。
- 3) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は“強”、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性は“中”、サツマイモ基腐病抵抗性は“中”である。
- 4) 蒸しいもの肉色は“紫”、食味は「ふくむらさき」と同等の“中”である。

第1表 育成地の成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性		サツマイモ基腐病抵抗性	萌芽性	蒸しいも				
								ネコブ	ネグサレ			肉色	肉質	総合	Brix (%)	食味判定
標準栽培(黒マルチ)																
九州208号	289	133	38.0	183	4.4	やや上	赤紫	強	中	中	やや良	紫	中	やや良	28.0	中
高系14号	217	100	31.7	195	3.5	中	淡赤	弱	中	やや弱	不良	淡黄	やや粘	中	17.6	中(標準)
べにはるか	275	127	36.5	217	3.9	やや上	赤紫	強	やや弱	弱	やや良	淡黄	やや粘	やや良	31.2	やや上
ふくむらさき	206	95	37.1	138	4.2	中	赤紫	やや強	中	－	やや不良	紫	やや粘	やや良	28.8	中(標準)
早掘栽培(黒マルチ)																
九州208号	214	154	37.5	151	3.8	中	赤紫	－	－	－	－	紫	中	やや良	26.8	中
高系14号	139	100	32.5	134	2.8	中	赤	－	－	－	－	黄白	中	中	22.0	中(標準)
べにはるか	179	128	35.6	143	3.3	中	赤紫	－	－	－	－	黄白	中	中	23.2	中
ふくむらさき	108	77	36.3	108	2.7	やや下	赤紫	－	－	－	－	紫	中	やや良	28.4	中(標準)

備考) 蒸しいもBrixは換算値。食味判定は18～21名のパネラーにより行い、アントシアニン系統は下線で示した。

○九系 383 (令和 6 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 19211-2
- 2) 交配組合せ
九系 361 (母) × 九州 188 号 (父)
2019 年交配。2020 年以降選抜および育成。
- 3) 用途 低温糊化性でん粉原料用

2. 特性の概要

- 1) でん粉の糊化開始温度は「こなみずき」並みに低く、低温糊化性の系統である。
- 2) いもの形状は“楕円形”で、皮色は“白”、肉色は“白”、条溝は“微”、裂開および皮脈は“無”である。いもの外観は“やや上”である。
- 3) 欠株率は「こなみずき」より低く、1 株上いも重は「こなみずき」より高く、上いも重は「こなみずき」より高い。切干歩合およびでん粉歩留は「こなみずき」並みである。
- 4) サツマイモ基腐病に対する抵抗性は「こなみずき」より優れると期待される。
- 5) 蒸しいもの肉質は“やや粘”、食味は“やや上”である。

生産力検定予備試験における選抜系統の特性 (5/12-10/3, 施肥量 6 kg/a)

系統名	欠株率 (%)	1株上いも重 (kg/株)	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	でん粉歩留 (%)	圃場判定	いもの外観	いもの皮色	基腐病検定圃場発病割合*	蒸しいもの			でん粉糊化開始温度 (°C)
											肉色	肉質	食味	
九系383	6.3	0.797	283	122	35.6	24.2	中	やや上	白	1/8	白	やや粘	やや上	61.70
こなみずき	18.8	0.749	232	100	35.2	24.0	中	中	白	3/8, 5/8	白	中	やや下	58.95
シロユタカ	8.3	0.713	248	107	36.7	25.8	中	中	白(桃)	3/8, 0/8	白	粉	中	77.90
コガネガン	24.0	0.821	238	103	34.3	23.4	中	やや下	黄白	1/8, 3/8	黄白	やや粉	中	77.30
こないしん	0.0	1.229	468	202	36.1	25.0	良	上	茶橙	0/8, 0/8	淡黄白	粉	やや下	77.45

*) 2区供試したものは各区の結果をそれぞれ記載した

○九系 384 (令和 6 年度新規)

1. 来歴

1) 系統名 九系 19256-4

2) 交配組合せ

こないしん (母) × コガネセンガン (父)

2019 年交配。2020 年以降選抜および育成。

3) 用途 焼酎・でん粉原料用

2. 特性の概要

- 1) いもの形状は“卵形”で、皮色は“黄白”、肉色は“黄白”、目の深浅は“深”、条溝は“微”、裂開および皮脈は“無”である。いもの外観は“中”である。
- 2) 欠株率は「コガネセンガン」より低く、1 株上いも重は「コガネセンガン」より高く、上いも重は「コガネセンガン」より高い。切干歩合およびでん粉歩留は「コガネセンガン」より高い。
- 3) サツマイモ基腐病に対する抵抗性は「シロユタカ」以上に優れると期待される。
- 4) 蒸しいもの肉質は“粉”、食味は“中”である。

生産力検定予備試験における選抜系統の特性 (5/12-10/3, 施肥量 6 kg/a)

系統名	欠株率 (%)	1株上いも重 (kg/株)	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	でん粉歩留 (%)	圃場判定	いもの外観	いもの皮色	基腐病検定圃場発病割合*	蒸しいもの			でん粉糊化開始温度 (°C)
											肉色	肉質	食味	
九系384	2.1	1.143	426	179	37.1	25.4	竹良	中	黄白	0/8	淡黄白	粉	中	76.35
コガネセンガン	24.0	0.821	238	100	34.3	23.4	中	やや下	黄白	1/8, 3/8	黄白	やや粉	中	77.30
シロユタカ	8.3	0.713	248	104	36.7	25.8	中	中	白(桃)	3/8, 0/8	白	粉	中	77.90
こないしん	0.0	1.229	468	197	36.1	25.0	良	上	茶橙	0/8, 0/8	淡黄白	粉	やや下	77.45

*) 2区供試したものは各区の結果をそれぞれ記載した

○九系 385(令和 6 年度新規)

1. 来歴

1)系統名 九系 19174-1

2)交配組合せ

九系 14259-13(母)×G1526-13(父)

2019 年交配、2020 年以降、選抜および育成

3)用途 加工原料用

2. 特性の概要

1)いもの肉色は赤紫であり、アヤマラ サキなど既存の紫肉品種と異なる。

いもの外観はやや上である。

2)上いも重は 271kg/a であり、アヤマラ サキ比で 114%と多収である。

1 株上いも数が少なく、上いも 1 個重が大きい。

切干歩合はアヤマラ サキやコガネセンガよりやや低い。

3)サツマイモ基腐病抵抗性はやや強である。

4)サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強、ミナネグサレセンチュウ抵抗性は中である。

5)蒸しいもの肉質は中、繊維はやや少、食味は中である。

表1. 生産力検定予備試験における選抜系統の特性

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	いも			サツマイモ基腐病抵抗性	センチュウ抵抗性		蒸しいも		
						皮色	肉色	外観		ネコブ	ネグサレ	肉質	繊維	食味
九系385	271	114	32.8	279	2.7	紫赤	赤紫	やや上	やや強	強	中	中	やや少	中
アヤマラ サキ	237	100	34.5	164	4.2	紫	紫	中	中	やや弱	中	中	少	やや下
コガネセンガ	289	122	34.3	164	5.1	黄白	黄	やや下	やや弱	やや弱	弱	やや粉	少	やや良

○九系 386(令和 6 年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九系 19174-7
- 2) 交配組合せ
九系 14259-13(母) × G1526-13(父)
2019 年交配、2020 年以降、選抜および育成
- 3) 用途 焼酎原料用、加工原料用(チップ、けんぴ等)

2. 特性の概要

- 1) いもの肉色は紫赤であり、アヤマラ サキなど既存の紫肉品種と異なる。
いもの外観は中である。
- 2) 上いも重は 289kg/a であり、アヤマラ サキ比で 122%と多収である。
切干歩合はアヤマラ サキやコガネセンガより高い。
- 3) サツマイモ基腐病抵抗性は中～やや強である。
- 4) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強、ミナネグサレセンチュウ抵抗性は中である。
- 5) 蒸しいもの肉質はやや粉、繊維はやや少、食味は中である。

表1. 生産力検定予備試験における選抜系統の特性

系統名	上いも重	同標準比	切干歩合	上いも1個重	1株上いも数	いも			サツマイモ基腐病抵抗性	センチュウ抵抗性		蒸しいも		
	(kg/a)	(%)	(%)	(g)		皮色	肉色	外観		ネコブ	ネグサレ	肉質	繊維	食味
九系386	289	122	38.1	165	4.8	紫赤	赤紫	中	中～やや強	強	中	やや粉	やや少	中
アヤマラ サキ	237	100	34.5	164	4.2	紫	紫	中	中	やや弱	中	中	少	やや下
コガネセンガン	289	122	34.3	164	5.1	黄白	黄	やや下	やや弱	やや弱	弱	やや粉	少	やや良

○九系 377（令和 5 年度新規）

1. 来歴

1) 系統名 九系 16219-9

2) 交配組合せ

九系 329(母) × コガネセンガン(父)

2016 年交配、2017 年以降、選抜および育成

3) 用途 でん粉・焼酎原料用

2. 特性の概要

1) いもの形状は楕円形で、皮色は黄白、肉色は黄白、条溝と裂開は少なく、皮脈は無い。いもの外観はやや上である。

2) 上いも重は、コガネセンガン並みで、切干歩合及びでん粉歩留りはコガネセンガンより高い。

3) 基腐病抵抗性はやや強と期待され、サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は中、サツマイモネグサレセンチュウ抵抗性は弱である。

4) 蒸しいもの肉色は淡黄白、食味はやや上である。

生産力検定予備試験における選抜系統の特性

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	でん粉歩留り (%)	でん粉重 (kg/a)	上いも1個重 (g)	いもの皮色	センチュウ抵抗性		基腐病抵抗性	萌芽性	貯蔵性	蒸しいもの					でん粉白度
								ネコブ	ネグサレ				肉色	肉質	繊維	食味	総合	
九系377	415	102	40.1	27.6	115	270	黄白	中	弱	(やや強)	やや良	中	淡黄白	やや粉	中	やや上	中	89.8
コガネセンガン	405	100	35.8	23.0	93	258	黄白	弱	弱	やや弱	やや良	やや難	黄白	中	中	中	中	90.1
シロユタカ	367	90	36.7	24.8	91	268	白(桃)	やや強	中	中	やや良	やや難	白	やや粉	やや少	中	中	90.4
こないしん	475	117	36.8	25.3	120	272	茶橙	やや強	やや強	やや強	中	やや易	淡黄白	やや粉	中	やや下	中	92.0

基腐病抵抗性の括弧は評価個体数が少ないため暫定的な評価である

○九系 378(令和 5 年度新規)

- 1. 来歴
 - 1)系統名 九系 378、九系 18120-9
 - 2)交配組合せ
 - 九系 341(母)×春こがね(父)
 - 2018 年交配、2019 年以降、選抜および育成
 - 3)用途 食用、焼酎原料用

- 2. 特性の概要
 - 1)いもの皮色は赤紅で、いもの外観は中である。
 - 2)上いも重は高系 14 号比で標準栽培 220%である。
 - 3)サツマイモネコブセンチュウ、ミナミネグサレセンチュウ、サツマイモ基腐病に強い。
 - 4)蒸しいもの肉色は橙、黒変程度はやや少であり、食味はやや上である。

生産力検定予備試験における選抜系統の特性

系統名	上いも重		切干歩合	切干重	同標準比	圃場判定	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性		基腐病抵抗	萌芽性	貯蔵性	蒸しいも						食味判定
	(kg/a)	(%)	(%)	(kg/a)	(%)				ネコブ	ネグサレ				肉色	肉質	繊維	総合	Brix(%)	黒変	
九系378	364	220	34.4	125	249	やや良	中	赤紅	強	強	強	不良	中	橙	やや粘	やや少	やや良	21.6	中	やや上
高系14号	166	100	30.4	50	100	中	中	淡赤	やや弱	中	やや弱	やや不良	中	黄白	中	やや少	中	11.6	やや少	中(標準)
べにはるか	297	179	37.6	112	222	やや良	やや上	赤紫	強	やや弱	弱	やや良	易	淡黄	中	中	やや良	28.7	中	やや上
コガネセンガン	318	192	36.1	115	229	やや良	中	黄白	やや弱	弱	やや弱	中	中	淡黄白	やや粉	やや少	中	18.0	やや多	—
アヤコマチ	254	153	28.1	71	141	やや良	やや上	赤紫	やや強	やや強	(やや弱)	やや良	中	橙	やや粘	中	中	16.4	中	中(標準)

備考) サツマイモ基腐病抵抗性において過年度の評価は括弧で囲った。
備考) 蒸しいもBrix(%)は換算値。食味判定は18～24名のパネラーにより行った。